

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年12月17日

計画の名称	大竹市公共下水道（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和 0 7 年度    ~    令和 1 1 年度    (5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	大竹市													
計画の目標	集中豪雨や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、雨水管渠の整備により浸水被害の軽減を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		308	A	308	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	小方排水区における雨水整備済面積の割合を55% (R7) から82% (R11) に向上させる。			
	小方排水区における認可計画面積(39.93ha)に対する整備済面積の割合	55%	55%	82%
	雨水整備済面積（ha） / 認可計画面積（ha）：R7当初 22.08ha / 39.93ha			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
大竹市国土強靱化地域計画												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	大竹市	直接	大竹市	管渠（ 雨水）	新設	小方排水区雨水管渠	管渠布設	大竹市						308		-
		大竹市国土強靱化地域計画																	
											小計						308		
											合計						308		